

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

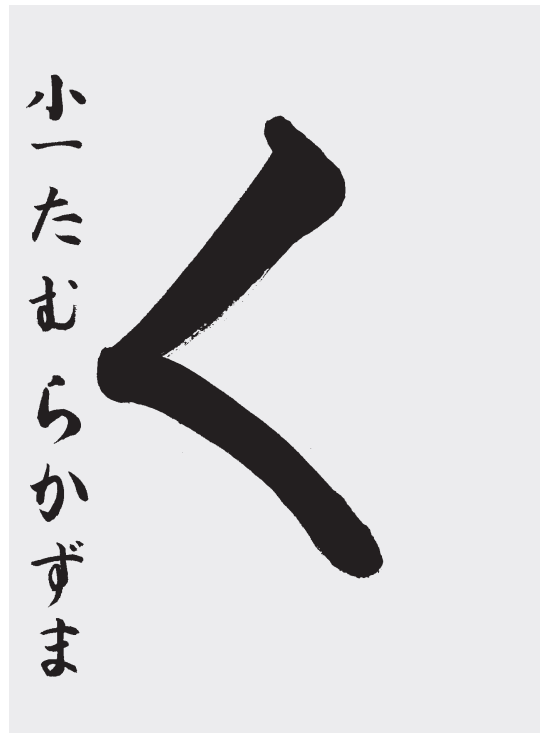
★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学2年参考手本

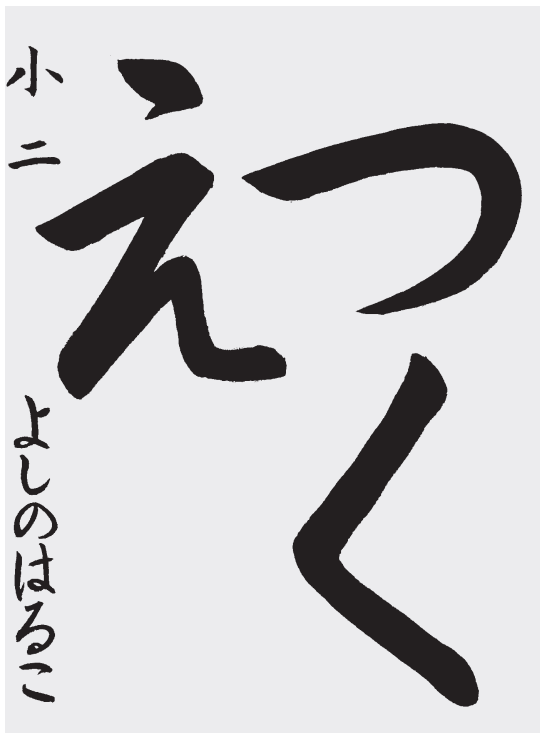


最首翠風先生

幼・小学1年参考手本



三浦鄭街先生



下谷洋子先生



坂本素雪先生

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

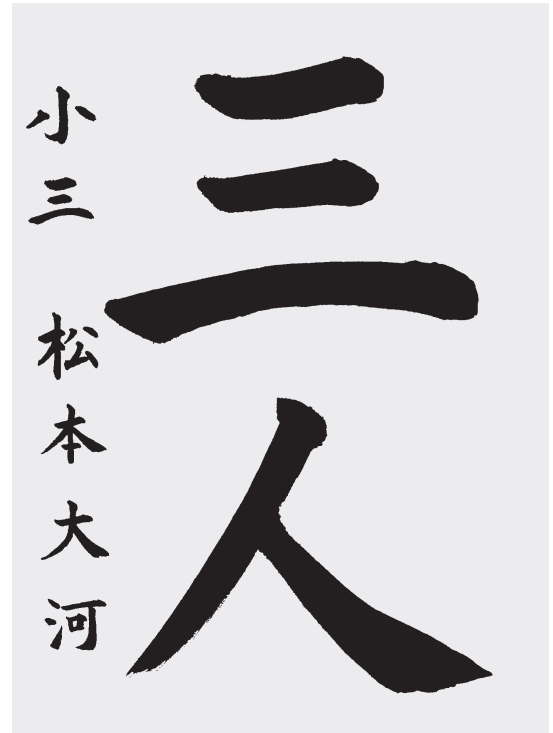
★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学4年参考手本



工藤永翠先生

小学3年参考手本



板垣洞仙先生



小林琴水先生



橋本玉扇先生

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学6年参考手本



後藤大峰先生

小学5年参考手本



千葉蒼玄先生



小浜大明先生

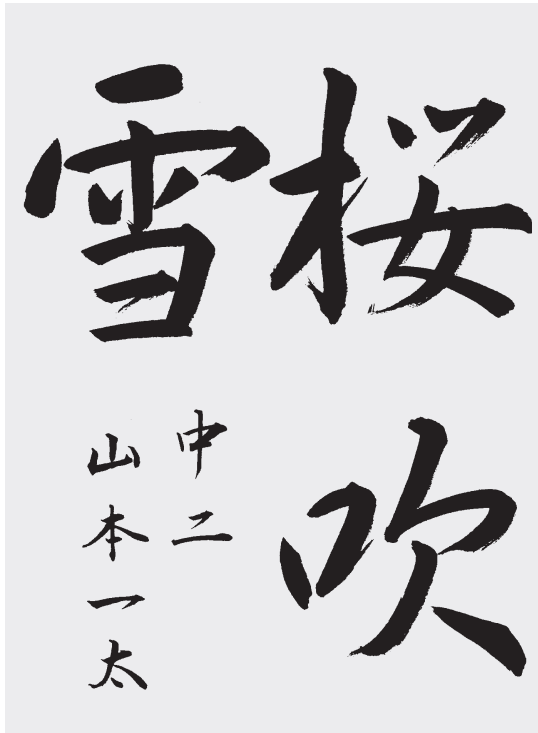


種谷萬城先生

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

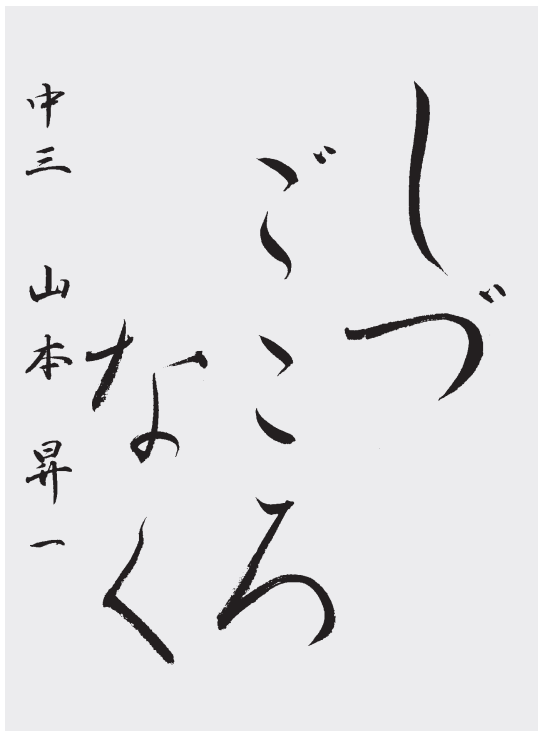
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



広瀬舟雲先生



辻元大雲先生



小竹石雲先生



名越蒼竹先生

毛筆参考手本解説(1)

1年

とめる  
中心  
く  
久久く  
く

とめる  
中心  
い  
以以い  
い

2年

とめる  
中心  
ふ  
不不ふ  
ふ  
つながる気持ちで

とめる  
中心  
ね  
ひつじゅん  
ね  
ひつじゅん  
ね

とめる  
中心  
え  
衣衣え  
え

3年

間かくをおなじく  
中心  
三  
上にそらす  
ひつじゅん  
三

中心  
人  
ひつじゅん  
人

中心  
土  
ひつじゅん  
一十土

中心  
木  
とめる  
ひつじゅん  
一十草木

4年

中心  
林  
とめる  
木(木へん)  
ひろい  
字形

筆順  
一十才木  
材林

中心  
道  
首は中心より右に

筆順  
シシ首首道道

中心  
歩  
たて画は短く  
してへん平に

筆順  
一止止才才歩歩

5年

中心  
白  
横画は等間隔に  
たて画が出る

筆順  
ノ白白白白

中心  
然  
とめ

筆順  
クタタ然然然

中心  
実  
三本めの横画と交わる  
まで垂直に

筆順  
ハハ実実実

# 毛筆参考手本解説(2)

6年

中学

## やさしい行書

行書(ぎょうしよ) つづけ字のこと。やや丸味をもった字形になり線の連続や省略がでてきます。行書のリズムをつかんでください。

中心  
進

進  
佳  
たて画が出る  
しんにょう

イ 竹 竹 佳 進 進  
《筆順》

中心  
健

「イ」はたて長に

イ 竹 竹 佳 健 健  
《筆順》

中心  
康

横画が出る

一 广 广 序 康 康  
《筆順》

中心  
单

上にそる

間隔は等しく  
たて画が出る

許容  
はなす  
甲  
とめ

等間隔

中心  
直

十 市 市 直 直  
《筆順》

垂直に  
そらす

中心  
入

中心で浅く接する

《筆順》  
ノ 入

念 信

線から線へ連続  
次につながる  
気持ちで  
点と点の連続

しづごころなく

《百人一首》

ひさかたの光のどけき春の日に  
静心(しづごころ)なく花の散るらむ

《作者》  
紀友則(きのともり)

《現代語訳》

日の光がこんななものどかな春の日に、どうして桜の花だけは散っていつてしまうのだろうか。

《書写のポイント》

二行書き、三行書きなど構成を工夫して下さい。

## ひらがなの字源

(318)

く	な	ろ	こ	つ	し	源字	字形
久	奈	呂	己	川	之	之	之
久	奈	呂	己	川	之	之	之
久	奈	呂	己	川	之	之	之

※源字については、異字体から変遷したものに\*印を付して()にその字体を記した。  
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

書写教育  
全国大学書写書道教育学会編より転載

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて下さい。

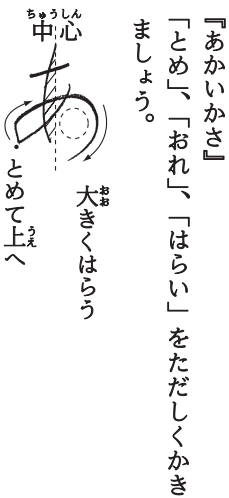
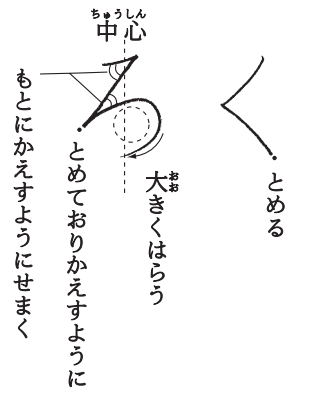
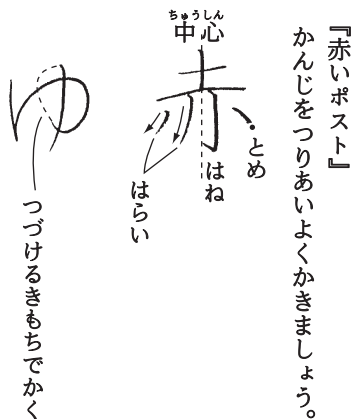
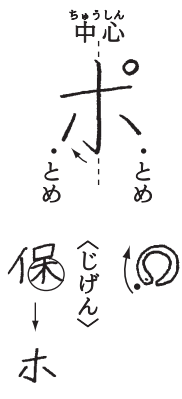
小学 2 年

幼・小学 1 年

硬筆参考手本

支 部 名	ト	が	あ	り	ま	す	。
段・級							
学 年							
名 前							
	森しんのすけ						

支 部 名	く	ろ	い	く	つ	あ	か	い	か	さ
だん・きゅう										
がくねん										
なまえ										
	すかもえな									



解説 辻元大雲先生

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学4年

小学3年

支部名			
段・級			
学年			
名前			
	な	新	
	か	し	四
	ま	い	年
	と	教	生
	勉	室	に
	強	で	進
	した	ク	級
	た。	ラ	し
		ス	て
		の	、
	有		
	光		
	心		
	優		

支部名			
段・級			
学年			
名前			
	百	新	
	キ	か	
	口	ん	
	で	線	
	走	は	
	る。	時	
		速	
		三	
	湯		
	浅		
	葉		
	月		

「四年生」

「へん」「つくり」の組み立てに気をつけて書きましょう。

中心

「進」

かるく止めて右へはらう  
「しんにょう」の形に注意

はらう

「教」

はらいの方向に気をつけて左右のつりあいよく。

級

はらいをていねいに書きましょう。  
「及」のひつじゅん  
1ノ2及

「新かん線」

筆順や点画の長短に気をつけて正しく書きましょう。

中心

「線」

とめ

中心

「速」

文字の組み立て

中心

「新」

とめ  
ながく

右はしをそろえる



〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

小学6年

小学5年

支部名			
	り	い	つ
	と	大	ば
段・級	羽	き	さ
	ば	な	の
学年	た	鳥	長
	いた	が	い
名前	た。	、	真
		ゆ	っ
		っ	白
		く	
	池		
	沢		
	信		
	太		
	郎		

支部名			
	を	世	ア
	つ	界	ン
段・級	く	の	リ
	し	赤	・
学年	た	十	デ
	人	字	ユ
名前	で	設	ナ
	す。	立	ン
		に	は
		カ	
	岡		
	本		
	さ		
	くら		

「大きな鳥」

「真」「鳥」の横分間に気をつけて形を整えましょう。

中心

最後、四つの点をていねいに書きましょう。

長く

とめ

長く

※横分間（よこぶんかん）  
横画のあいだ たて分間 ななめ分間

1 2 3 4

1 2 3 4

川 羽

「赤十字」

「世」「界」「設」の字形を正しく書きましょう。

筆順に気をつけよう

1 2 3 4 5

1 2 3 4

曲がり

はらいはていねいに  
言（ごんべん）の一目目は  
浮かせる

はらいとめ  
たてに組み立てた字形  
左右のはらい  
最後の二つの画

大切

〔4月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

★4月8日締切課題は、一学年上の手本を書いて出品して下さい。

中学生（行書）

中学生（楷書）

支部名					
段・級					
学年	中一				
名前	毛利風子				

「我田引水」とは我が田に水を引く。転じて、自分の都合のよ  
いようにすることである。

支部名					
段・級					
学年	中一				
名前	毛利風子				

「我田引水」とは我が田に水を引く。転じて、自分の都合のよ  
いようにすることである。

「我田引水」  
行がゆがまないように整えて書きましょう。

田に水を…中心をとる

※漢字よりひらがなを少し小さく書く

〈簡単な行書〉 楷書と行書

（楷書） （行書）

我 ↓ 我  
筆順に従って気持ちをつづけて書く。

田 ↓ 田  
四画から五画に少しつづけた線で。

引 ↓ 引  
リズムに乗って画を書く。

水 ↓ 水

の ↓ 「はらう」 の ↓ 「はね」に

の ↓ 「はらう」 の ↓ 「はね」に

※行書（ぎょうしよ） つづけ字のこと。本書では簡単な行書をとりあげました。つづけ字のリズムをつかんでください。

# これからの作品締切日と課題

5月号～10月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
お祝い の歌	大志	友情	地球	走る	小石	えいが	り	5月7日	5月
ちはなの ちるらむ	起承転結	宇宙	芽生え	出会い	日づけ	ぼうし	てこ		
自由な 時間	天気	茶畑	若者	雨水	川上	ピン	と	6月10日	6月
くものい づこに	研究発表	節電	仕上げ	あじさい	タイヤ	かえる	つの		
太陽の 季節	知恵	夏至	開会	雲	たなばた	ほたる	す	7月9日	7月
つきやど るらむ	選手宣誓	ソーダ水	自由形	天の川	カゴ	うきわ	とら		
生きる 希望	神秘	ガラス玉	登場	月夜	工作	ゆかた	め	8月7日	8月
<small>名月をとって 泣く子かな</small>	天体観測	達成	合図	花火	かき氷	やすり	せみ		
虫鳴く夜	交流	防災	満月	秋風	星	むすび	よ	9月9日	9月
からくれ なるに	不言実行	敬老の日	時の人	大海	虫かご	メロン	うみ		
心に太陽を	趣味	調査	運動	区間	十月	川	か	10月8日	10月
みづくぐ るとは	宇宙開発	演奏会	金魚	研究	白玉	ぶどう	たき		

5月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

を	み
う	ん
たい	な
います	で
す。	う
	た

小 2

メ	作文
モ	に
にとり	書
ました。	く
	こと
	を

小 3

大	池
き	の
く	す
息	い
を	れ
す	ん
った。	は、

小 4

て	か	グ
き	ら	レ
ま	赤	ー
した。	か	テ
	ぶ	ル
	を	は、
	引	菜
	き	園
	ぬ	
	い	

小 5

に	会	父
あ	っ	さ
る	た	ん
公	の	が
園	は、	友
で	団	だ
し	地	ち
た。	の	と
	中	出

小 6

番	身
組	近
を	な
作	こ
ら	と
う。	が
	ら
	を
	取

中学生

と	「	国
し	破	破
て	れ	て
有	山	河
名	あ	り
で	は、	中
あ	国	の
る	詩	人
。	・	杜
	甫	の
	詩	「
	春	望
	」	の
	冒	頭
	の	句

# 書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部児童教育学科教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道芸術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「明解・書写教育」などがあります。

## 第13回 「水書用筆」を用いた児童の文字の変容について

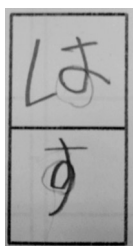
### ●小学校第1学年において毎時間の練習時に

①「水書ペンのみを使用して書写の学習を行った学級」と、

②「鉛筆のみの書写の学習を行った学級」とを比較したところ、次のような結果が得られました。

終筆の変化については、一単位時間の学習における試し書きとまとめ書きを比較したところ、平仮名の「とめ」「はらい」については、①と②の学級において、上達した児童の割合に大きな差は認められませんでした。しかし、「むすび」については、①の学級の児童の上達の割合が②の学級の2倍程度となりました。

試し書き



まとめ書き

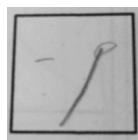


字形の変化については、2か月半後、児童の文字（平仮名）の変化を比較したところ、字形を整えて書くことができるようになった児童は、①の学級の児童より、②の学級の児童の方がなんと1割程度多くなりました。このわけについては次回述べます。

### ●小学校第2学年においては、終筆の変化を比較したところ、一単位時間の学習における試し書きとまとめ書きを比較したところ「はらい」

については片仮名、漢字ともに③「水書ペンと鉛筆の両方を使用して書写の学習を行った学級」の児童の上達の割合が、先の②「鉛筆のみで書写の学習を行った学級」の2倍以上でした。

試し書き



まとめ書き



字形の変化については、一単位時間の学習における試し書きとまとめ書きを比較したところ、字形については、③の学級と、②の学級において、上達した児童の割合に大きな差は認められませんでした。しかし、1単位時間集中することができず、試し書きよりまとめ書きの方が雑になってしまった児童の割合は、②の学級が約30%、③の「水書ペンと鉛筆の両方を使用して書写の学習を行った学級」が約14%であり、②の学級の方が2倍程度多かったという結果が出ました。〔全書研特別研究委員会小学校部会報告より〕

（つづく）

今 月 の ホ ー プ



中三 佐々木理桜 (石ばし支部)

しっかり安定した筆運びで立派です。行書のリズムも自然で、名前ものびやかな中にまとまりよく書けています。



小二 川崎すみれ (福山塾)

いちじいちじおお あんてい  
一字一字大きく、のびのびと安定した筆使い見事です。引きしまった線が美しい。名前も堂々として立派な作品。

支那名	華芳	て	告	菜
段・級	六	な	げ	の
学年	六	じ	て	花
氏名	佐藤楓彩	み	く	は
		が	れ	春
		深	る	の
		い	植	訪
		。	物	れ
			とし	を

小六 佐藤楓彩 (華芳支部)

名前まで一貫して一点一画をしっかりと丁寧に書いています。字形も美しく魅力あふれる作品です。

支那名	ぜん	さ	や	悲
段・級	四	か	が	し
学年	四	せ	て	み
氏名	山本花音	る	思	と
		。	い	苦
			や	し
			りの	み
			花	は
			を	は

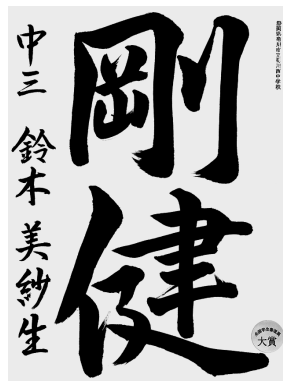
小四 山本花音 (ぜん支部)

すがすが  
正確な字形、美しい線質に、清しさを感じます。漢字とかなの調和がとても自然で落ち着いた充実の作です。

第 69 回 全 国 学 生 書 道 展  
 〈 半 紙 の 部 大 賞 作 品 〉



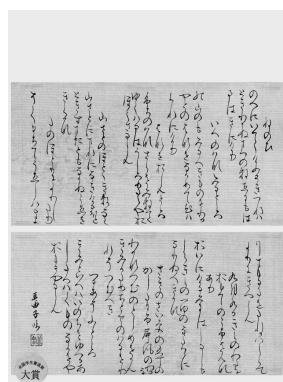
(中) 田 村 萌 奈



(中) 鈴 木 美 紗 生



(小) 南 有 里 子



(高) 伊 藤 真 由 子



(高) 小 川 涼 葉

ごあいさつ

公益財団法人書道芸術院理事長 辻元大雲

昨年創立70周年記念事業を無事終了しました書道芸術院主催の全国学生書道展は69回目の開催となりました。

昨年に続き半紙部門と半切部門の二部体制で、全国各地から作品をご出品いただき、半紙部門は前回より約400点増でしたが、半切部門は約200余点の減となり、多少の変動はありましたがご出品いただいた生徒の皆さん、指導者、保護者の方々に厚くお礼申し上げます。

作品内容では小中学生は文部科学省学習指導要領に基づいた、しっかりと安定した表現で、課題制作となった半切部門も同様立派な作品が多かったと思います。高校大学生は両部門とも創作・臨書など自由な表現で、多彩かつ高度な表現を試みた作品が多くみられました。

審査は一点を大切に扱い、公平にまた温かい気持ちで拝見させていただき、各賞を決定いたしました。受賞された皆さんはご受賞を励みとして、これからも色々な場面で活躍してくださることを期待します。

来年は70回の記念展を迎えます。書写書道教育、さらに将来の書芸術文化の振興発展のために本展が少しでも寄与できるよう、努力を重ねて参ります。ご支援ご協力をお願い申し上げます。

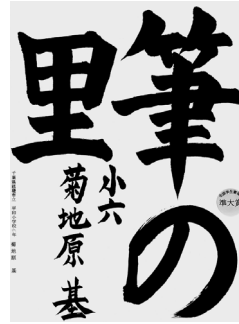
〈半紙の部 準大賞作品〉



(小) 清水 咲弥



(小) 山本 春風



(小) 菊地原 基



(中) 岩床 風花



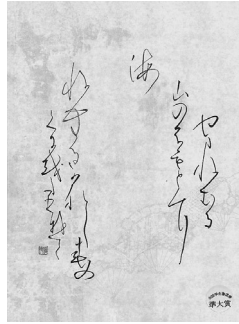
(中) 谷地 由凪



(中) 畠 中 比より



(高) 梶 原 有 未



(高) 高 橋 優 花



(高) 中 島 千 嘉



(高) 濱 田 実



〈半切 1/2 の部 大賞作品〉



(高) 屋代真由



(中) 鈴木姫凜



(小) 奥本愛理

〈半切 1/2 の部 準大賞作品〉



(中) 鈴木倫



(小) 楠瀬桃花



(高) 榎本みのり



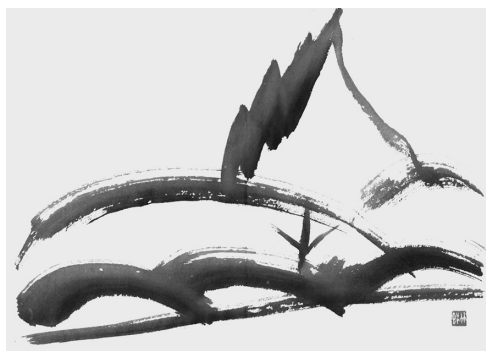
(高) 六戸あずさ



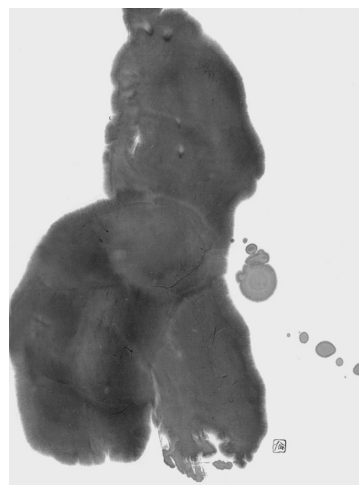
(中) 壺井眸美



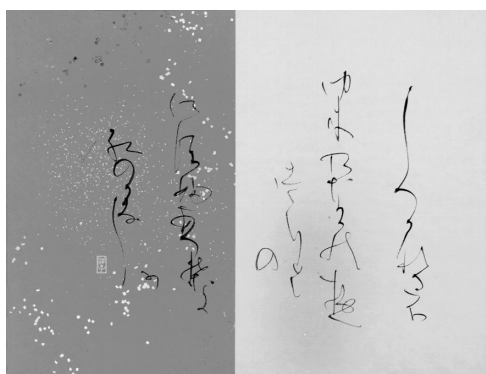
第 69 回 全 国 学 生 書 道 展  
「指 導 者 作 品 展」 役 員 作 品



「槍 (甲骨文・岳)」  
顧問・名誉会員 小伏竹村



「洋」  
顧問・名誉会員 香川倫子



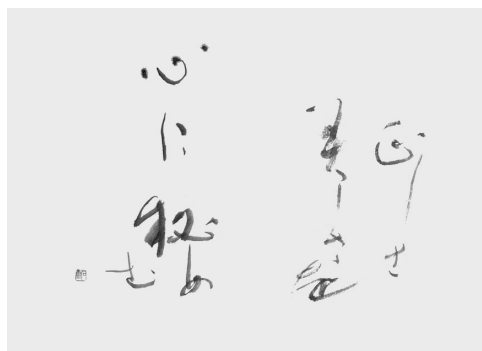
「しづかなる」  
常務理事 下谷洋子



「古き世の (蛇笏句)」  
理事長 辻元大雲



「金剛心」  
常務理事 後藤大峰



「正しく美しく」  
常務理事 小竹石雲

# 書道芸術学生版 春季昇級試験規定

・毛筆  
・硬筆

一、しめきり日 5月7日(月)

二、発表 表 5月下旬

## 毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 とり(かいしよ)

〃 二年生 えび(かいしよ)

〃 三年生 山里(かいしよ)

〃 四年生 決定(かいしよ)

〃 五年生 花粉(かいしよ)

〃 六年生 太陽(かいしよ)

中学校一年生 熱意(楷書か行書)

〃 二年生 菜園(楷書か行書)

〃 三年生 海峡(楷書か行書)

一、受験料 各部一点 五〇〇円

毛筆  
硬筆 } 共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書 体

○小学生は楷書(かいしよ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が毛筆で書く。(幼・小一の方は、

学年を書かなくてもよい)

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

(毛筆・硬筆共)

のりしろ	
神田 書道 太郎	
① 1013021200013	五段
昇試 (5月7日締切)	
① 毛筆	
神田 中3	
書道 太郎	
五段	
1013021200013	

○応募書類は4月下旬に6月号といっ

しよに、受験番号を記入した応募書類と「昇級試験用」バーコード出品券を送付します。

○左図のように記入して出品する。

作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

と	り	〇〇〇〇
一年	しよどう	たろう
↑		
例	1001	団体番号

※5月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年



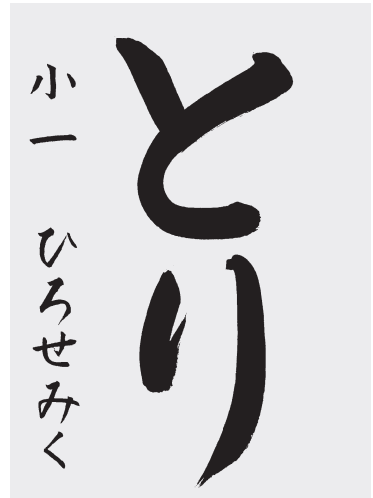
川島舟錦先生

小学 2 年



名越蒼竹先生

小学 1 年



広瀬舟雲先生

小学 6 年



広瀬舟雲先生

小学 5 年



川島舟錦先生

小学 4 年



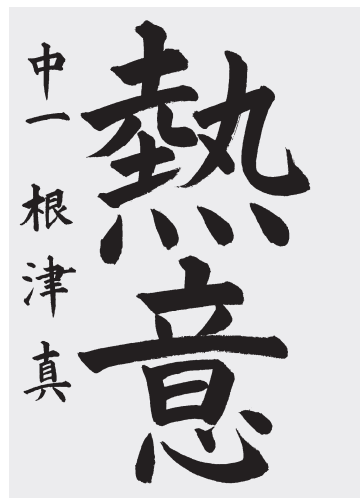
名越蒼竹先生

中学 3 年

中学 2 年

中学 1 年

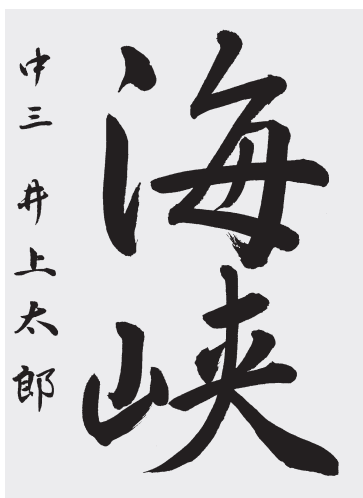
楷  
書



辻元大雲先生

小竹石雲先生

種谷萬城先生



行  
書

辻元大雲先生

小竹石雲先生

種谷萬城先生

硬筆の部

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。
- 一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。
- 一、課題(各学年用)文字は、参考手本通りに書く。
- 一、「空欄」の「」も正しく書く。
- 一、課題

小学 1 年

支部名					
段・級					
学年					
名前					
	して	あそ	んだ。		
	おに	ご	っ	こ	を

小学 2 年

支部名					
段・級					
学年					
名前					
	み	が	来	ま	し

※5月号の購読部数を超える受験はできません。

- 一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。
- 一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。

例「はまさき かなた」

- 支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。
- 一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

小学 3 年

支部名					
段・級					
学年					
名前					
	た	の	で	植	え

小学 4 年

支部名					
段・級					
学年					
名前					
	こ	を	知	り	ま

支部名	
段・級	
学 年	中二
名 前	深山 秀幸

で青森県が北限となっています。

物ですが、暖かい海流のおかげ

ツバキはもともと南方系の植

支部名	
段・級	
学 年	六
名 前	尾崎 光

どちらにも使えます。

は、日本語の姉・妹の

シスターという英語

支部名	
段・級	
学 年	五
名 前	小林 一花

ただ経験した事実だ

けを書くのではなく、

自分の考えも加えよう。

春季昇級試験で硬筆の部を受験される方は、本院指定の用紙（月例と同じ用紙）を使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品してください。

用紙は、一冊30枚つづり。送料を含んだ金額は下記の通りです。

支部名	
段・級	
学 年	中二
名 前	深山 秀幸

で青森県が北限となっています。

物ですが、暖かい海流のおかげ

ツバキはもともと南方系の植

春季昇級試験

硬筆の部

を受験される方へ

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用      ② 4・5・6年生用
- ③ 2・3年生用      ④ 中学生用

料 金 表 (送料含む)

硬筆用紙9冊以下 (1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250

10冊以上のご注文は、送料無料。

# 漢字に親しもう

97

今月は中学生硬筆課題から「分」を取り上げます。「分」は小学2年生で学習する漢字です。

## 分

音

ブン・フン・ブ

訓

わーける

部首

刀(かたな)の部

画数

4画

筆順

ノハ分分

なりたち

ハ(わけるしるし)と刀を合わせた字。二つに切りわけけることを表す。

意味

①べつべつにする。わる。

②見わけける。

③全体の中の一部・他。

使い分け

「分かれる・別れる」のちがいが

・分かれる ↓ 一つだったものがいくつかにはなれること。

・別れる ↓ 会った人やいっしょだった人がはなれていくこと。

解説

「分」の漢字は上部の「八」がついてしまうまちがいが、みられます。

八は二つに分けやすい数のことで、八のついた漢字は「分ける」という意味がふくまれます。

ほかにも「八」がふくまれる漢字をさがしてみてください。

ポイント

## 分

※人や入にならないように  
※八の中に刀の横画が入る

# 編集余録

○4月号から新しい学年の課題になりますので、間違えないように注意してください。新中学1年生になる方は、現在(6年生)の段級をもとにし、移行基準にしたがった新しい段級で始めていただきます。また、中学を卒業される方で書道が続けたい人には高校生以上対象の競書雑誌「書道芸術」があります。

○春季昇級試験の出品規定と毛筆硬筆の参考手本を掲載しました。是非参考にしてください。作品の締め切りは5月7日(月)です。力作をお寄せください。

○第69回全国学生書道展に際しまして指導の先生方、たくさんの方の参加者に感謝いたします。今月号に半紙の部、半切の部の大賞・準大賞の作品と指導者展役員作品を掲載しましたのでご覧ください。来年は70回の記念展になりますので、多くの皆さんの出品をお待ちしています。

(豪峰)